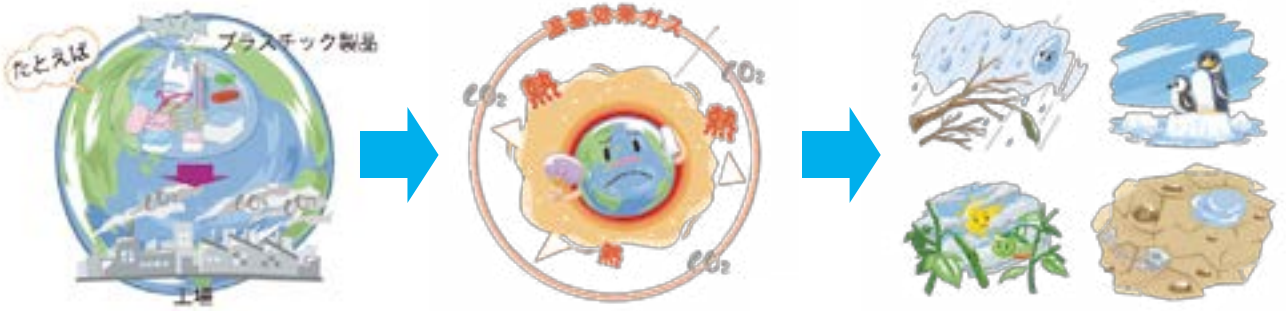


ごみ分別から始める脱炭素

ごみの分別は、脱炭素社会の実現につながる重要な取組です。

「脱炭素」とは、二酸化炭素(CO₂)の排出量を実質ゼロ*にすることです。
二酸化炭素の排出量の増加により、地球の温度が上がり、「地球温暖化」が進行しています。
また、地球温暖化が原因とされる異常気象は、国内外問わず発生しており、大きな被害が出ています。



ごみを分別し、燃やすごみの量を減らすことは、貴重な資源を守るだけでなく、ごみの焼却によるCO₂排出を削減することにもつながります。皆様の日々の分別行動が、地球の未来を守ることにつながります。引き続き、ご協力をお願いします。

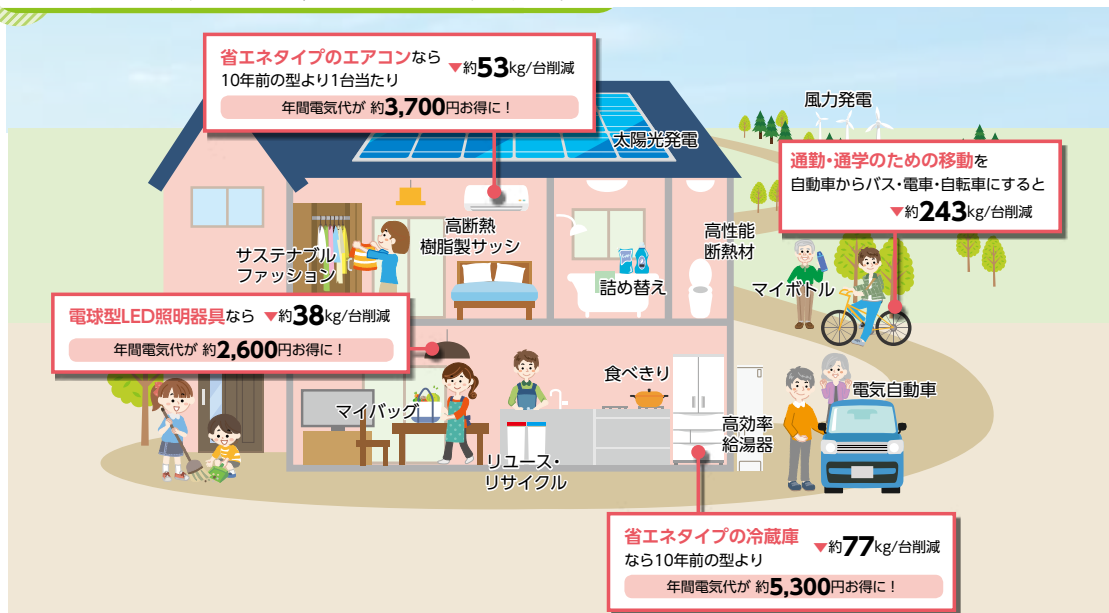
*実質ゼロとは…

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林・森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること。

ごみ分別以外の脱炭素につながる行動

私たちが毎日使用している電気やガス、ガソリン…それらの使用に伴い、多くのCO₂が発生しています。ごみの分別以外にも、私たち一人ひとりが、CO₂排出量を減らすため、日常の小さな場面で、環境にやさしい行動を実践することが必要です。

ごみ分別以外の脱炭素につながる行動の例



イラスト内数値出典…

【エコ家電(エアコン・冷蔵庫・LED照明)】「スマートライフおすすめBOOK2023 年度版」(一般財団法人家電製品協会)をもとに、エコハマ対象商品(令和6年1月時点)の平均値と比較して作成。【エコ家電以外】「ゼロカーボンアクション30」(環境省)

ごみ出しの
曜日とルール

燃やすごみ

燃えないごみ
スプレー缶
乾電池

プラスチック
資源

缶・びん・
ペットボトル

小さな
金属類

古紙・古布
資源集団回収

粗大ごみ

市では収集
できない
ごみ

小型家電製品・
小型充電式電池・
バッテリー

資源物の直接
持込み・回収・
不法投棄

ごみ出しの支援
集積場所の
設置や維持管理

災害時の
ごみ

資源物の
リサイクル

ごみの
分別品目
一覧表

ヨコハマ プラ5.3計画を推進



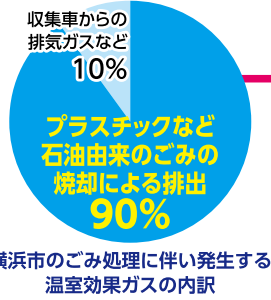
脱炭素社会の実現に向け、**プラスチックごみをできる限り出さない取組に重点をおいた「ヨコハマ プラ5.3計画」(2023~2030年度)**を策定し、取組を進めています。



計画ホームページ▶

プラスチックごみを出さない取組とは...

- プラスチックなど石油由来のごみの焼却によっても多くのCO₂を排出しています。



現在燃やしているごみの中に、**プラスチック製品が多く含まれている**

プラスチックを燃やさないことが「CO₂の削減」につながる

- **プラスチック製品を発生させない取組(リデュース)** や、**プラスチック資源として分別・排出(リサイクル)** することで、焼却するプラスチックごみの削減につながります(詳細はP7をご覧ください)。

リデュース

- ✓ 使い捨てのものは使わない



- ✓ マイバックを持ち歩く



- ✓ 詰め替えやばら売りの商品を選ぶ



リサイクル

- ✓ 店頭回収や事業者による自主回収を活用する



ルールが変わります!

令和6年10月~

旭区、泉区、磯子区、金沢区、港南区、栄区、瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年4月~

全市18区

現在のごみの分別



これからのごみの分別



どれくらい減らせばいいの??



燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を

1人当たり年間

5.3 kg

削減が目標です。

横浜市は、大都市でありながら豊かな自然にも恵まれた魅力あふれるまちです。この素晴らしい環境を守り、10年後の自分や子どもたちに良好な環境を残すため、今できることを考え、行動することが大切です。

ごみ出しの
曜日とルール

燃やすごみ

燃えないごみ
スプレー缶
乾電池

プラスチック
資源

缶・びん・
ペットボトル

小さな
金属類

古紙・古布
資源集団回収

粗大ごみ

市では収集
できない
ごみ

小型家電製品・
小型充電式電池・
バッテリー

資源物の直接
持ち込み・回収・
不法投棄

ごみ出しの支援
集積場所の
設置や維持管理

災害時の
ごみ

資源物の
リサイクル

ごみの
分別品目
一覧表